

F06 オリエンテーションと化粧品概論

◆開催日時 全1回・4月6日(土) 15:00 ~ 16:30

- 対象 …………… 社会人全般
大学生
- 会場 …… セントラルプラザ2F
- 定員 …………… 50名
- 受講料 …………… 3,000円
- キャンセルポリシー …………… B

化粧品に求められる機能の多様化、高度化を支える基礎科学や応用技術の進歩は著しいものです。本講座は、化粧品を学びたい人にとって手引きとなる啓蒙書として刊行した「化粧品科学へのいざない」(薬事日報)をもとに、化粧品に関わる科学技術を俯瞰しつつ、化粧品の生活や文化との関わり(QOL)の側面も含めた化粧品の概要を解説します。



講師 坂本 一民

東京理科大学 理工学部先端化学科 客員教授
日本化学会 フェロー 理学博士

F07 化粧品心理学

◆開催日時 全1回・4月20日(土) 15:00 ~ 16:30

- 対象 …………… 社会人全般
大学生
- 会場 …… セントラルプラザ2F
- 定員 …………… 50名
- 受講料 …………… 3,000円
- キャンセルポリシー …………… B

化粧は不要不急の行為で、楽しみとして行うものですが、人類の福利厚生に寄与するという側面も有しています。本講座は化粧の歴史を、生物の進化という巨視的な視点、西洋対日本という比較文化的視点、明治維新以降の日本という近代史的視点など、レンズの拡大率を変えながら振り返ります。さらに、スキンケアとメイクの区別、油と水、衛生観、公と私、慈しむ化粧と飾る化粧、スキンケア・メーキャップ・フレグランスの心理効果など総合的に解説します。



講師 阿部 恒之

東北大学大学院 文学研究科 教授

F08 化粧品の科学技術史

◆開催日時 全1回・5月25日(土) 15:00 ~ 16:30

- 対象 …………… 社会人全般
大学生
- 会場 …… セントラルプラザ2F
- 定員 …………… 50名
- 受講料 …………… 3,000円
- キャンセルポリシー …………… B

明治以降の日本の近代化粧品は、時代の変化とそれに伴う消費者嗜好の変化に合わせて、次々と新しい化粧品を生み出し発展し、日本独特の化粧品文化を作り出してきました。本講座では、化粧品技術の歴史の変遷を具体的な事例を交え紹介します。新しい化粧品技術がどのような経緯で生まれるかを紐解きながら、ヒット商品が生まれる必然性と偶然性について考えます。



講師 南野 美紀

株式会社ベルヴィース 取締役 副社長
王子製薬株式会社 取締役 副社長
武庫川女子大学 客員教授(薬学部健康生命薬科学科)

F09 化粧品とビジネスアライアンス

◆開催日時 全1回・9月7日(土) 15:00 ~ 16:30

- 対象 …………… 社会人全般
大学生
- 会場 …… セントラルプラザ2F
- 定員 …………… 50名
- 受講料 …………… 3,000円
- キャンセルポリシー …………… B

どの業界でもNIH(Not Invented Here)に拘らず、PFE(Proudly Found Elsewhere)の導入も検討されている今日、化粧品もその例外ではありません。本講座では化粧品業界の特性を理解しつつ、同業や異業種とどのようにアライアンスを組むことにより自社の弱みを補い強みを更に強化するか、その基本的な考え方と実例を解説します。



講師 神田 不二宏

武庫川女子大学 客員教授(薬学部健康生命薬科学科)

F10 化粧品の原料

◆開催日時 全1回・6月8日(土) 15:00 ~ 16:30

- 対象 …………… 社会人全般
大学生
- 会場 …… セントラルプラザ2F
- 定員 …………… 50名
- 受講料 …………… 3,000円
- キャンセルポリシー …………… B

それぞれの化粧品には使用されている原料の名前がパッケージに記載されています。そのため、どの化粧品にどのような原料が使われているか知ることは容易となりました。しかしながら、その名前を見ただけではその原料がどのような物質であるか理解することは簡単ではないと思います。本講座では化粧品に用いられる原料の理解を助けるため、それらをいくつかのグループに分けて解説します。



講師 早瀬 基
花王株式会社 研究開発部門所属

F11 化粧品の成り立ち

◆開催日時 全1回・6月22日(土) 15:00 ~ 16:30

- 対象 …………… 社会人全般
大学生
- 会場 …… セントラルプラザ2F
- 定員 …………… 50名
- 受講料 …………… 3,000円
- キャンセルポリシー …………… B

市場に溢れている様々な特徴ある化粧品は、多くの場合、水や油や粉状の原料など、お互いに混ざらない、なじまないものを原料に、工夫して作られています。本講座では、化粧品製剤の成り立ちと機能を発揮させるための仕組み、素材の使い方について解説します。



講師 鈴木 敏幸
東京理科大学 理工学部先端化学科 客員教授

F12 化粧品の基礎界面化学

◆開催日時 全1回・7月6日(土) 15:00 ~ 16:30

- 対象 …………… 社会人全般
大学生
- 会場 …… セントラルプラザ2F
- 定員 …………… 50名
- 受講料 …………… 3,000円
- キャンセルポリシー …………… B

化粧品は、固体／液体、液体／液体、液体／気体などの各種界面の制御技術により作られており、また使用後は、肌や毛髪などの界面との相互作用により機能を発現します。本講座では、化粧品技術の中核をなす界面化学について平易に解説します。



講師 酒井 秀樹
東京理科大学 理工学部先端化学科 教授

F13 化粧品の乳化・可溶化

◆開催日時 全1回・7月20日(土) 15:00 ~ 16:30

- 対象 …………… 社会人全般
大学生
- 会場 …… セントラルプラザ2F
- 定員 …………… 50名
- 受講料 …………… 3,000円
- キャンセルポリシー …………… B

水と油は互いになじまない物質の代表例ですが、両者とも多くの化粧品の重要な処方原料として用いられています。乳化とはこのような混ざらない複数の液体からなる分散系で、やがては分離する不安定な混合系ですが、乳液やクリームのような化粧品の基本となる製剤化技術です。一方、可溶化とは化粧水のように油溶性の香料や有効成分などを水に安定に溶かす技術です。本講座ではこれら化粧品の製品開発の基盤技術である乳化・可溶化を分かり易く説明します。



講師 山下 裕司
千葉科学大学 薬学部生命薬科学科 准教授(理学博士)

F14 化粧品と皮膚 美と健康は表裏一体

◆開催日時 全1回・4月13日(土) 15:00 ~ 16:30

- 対象 …………… 社会人全般
大学生
- 会場 …… セントラルプラザ2F
- 定員 …………… 50名
- 受講料 …………… 3,000円
- キャンセルポリシー …………… B

以前は美人薄命と言われていましたが、最近の研究では、見かけの年齢が実際の年齢より若く見える人の方が長生きするという報告があります。見かけ年齢には、お肌(皮膚)の健康状態や、シワ・タルミ・シミなどによる外見が影響します。今回は、皮膚の構造や機能から健康な肌について解説し、加齢とともに紫外線や日々のライフスタイル、食生活がどう肌の健康に関係しているか説明します。結果的に肌の健康を目指すことで、健康長寿の実現にもつながるというお話をします。



講師 井上 紳太郎
岐阜薬科大学 化粧品健康学講座 特任教授
博士(薬学)

F15 化粧品と皮膚科学的应用

◆開催日時 全1回・5月18日(土) 15:00 ~ 16:30

- 対象 …………… 社会人全般
大学生
- 会場 …… セントラルプラザ2F
- 定員 …………… 50名
- 受講料 …………… 3,000円
- キャンセルポリシー …………… B

皮膚疾患の治療では外用薬剤治療を幅広く行いますが、軽症例には副作用もありうる薬剤治療だけでなく、有効性のある化粧品類の応用も十分可能です。本講座では、保湿効果の高いスキンケア製品、紫外線から皮膚を守るサンスクリーン剤、皮膚病変部位を覆い隠すメイクアップ製品など、皮膚疾患患者の生活の質(Quality of life: QOL)の向上に有用な化粧品の活用について解説します。



講師 菊地 克子
東北大学病院 皮膚科 医学博士

F16 化粧品の安全性と評価

◆開催日時 全1回・7月27日(土) 15:00 ~ 16:30

- 対象 …………… 社会人全般
大学生
- 会場 …… セントラルプラザ2F
- 定員 …………… 50名
- 受講料 …………… 3,000円
- キャンセルポリシー …………… B

化粧品は多くの人たちが一生のうちの長期間にわたって使用するものであり、化粧品が重篤な健康被害をもたらすことは滅多にない安全なものと考えられています。これは化粧品が使用されたとき、ヒトの健康に危害を与えないことを示すために設計された予知的安全性評価に支えられているためです。本講座では化粧品の開発における、化粧品の安全を立証するための考え方と評価法について解説します。



講師 小島 肇
国立医薬品食品衛生研究所 安全性予測評価部 室長

F17 化粧品の評価

◆開催日時 全1回・8月3日(土) 15:00 ~ 16:30

- 対象 …………… 社会人全般
大学生
- 会場 …… セントラルプラザ2F
- 定員 …………… 50名
- 受講料 …………… 3,000円
- キャンセルポリシー …………… B

化粧品の目的は、健やかな皮膚の維持と美しく整えることにあります。健やかな皮膚あるいは肌は、適度な潤いがあって、ツヤや透明感があって、肌色にムラがなく、ニキビやシミ、シワがない状態といえます。化粧品を使って、そのような理想的な肌になっているかどうかは、角層の水分量、皮脂量、弾力、光学的な色、形態などを非侵襲的な計測で比較することができます。また、化粧品は継続して使用されるものですから、心地よい使用感が求められます。使い心地は機器測定では難しく、官能評価と言って人の感覚による評価が主流になっています。評価項目や手順など、正しく官能評価するためのコツがあります。さらには、メイクアップ化粧品のように、仕上がり良さを評価するときの注意点もあります。製品ごとの違いや実験結果を可視化することにも工夫がされています。それらの実例をあげて、分かりやすく講義したいと思います。



講師 菅沼 薫
日本顔学会会長
武庫川女子大学客員教授(薬学部健康生命薬科学科)
sukai美科学研究所代表

お申し込み方法

お申し込みはWebサイトにてお願いいたします。(FAX、郵送でも可)

Webサイトから お申し込みの場合

<http://www.tus.ac.jp/manabi>



お支払い方法は、クレジットカード決済もしくはコンビニ振込みが選べます。

1 会員登録(無料)

Webサイトから初めてお申し込みされる場合、事前に会員登録を行う必要があります。受講されるご本人の情報をWebサイトの「新規登録(無料)」ボタンより、登録してください。
本登録完了後、ログインIDが発行され、メールでお知らせします。

2 講座申込

取得されたログインIDと、登録されたパスワードでログインし、講座のお申し込みと、お支払い方法を選択してください。

講座 申込方法

- ①お申し込み希望講座を選択してください。
- ②画面下の「申し込み確認画面へ」をクリックしてください。
※料金区分が複数ある講座もありますので、ご確認の上お申し込みください。
- ③申込内容が表示されますので、ご確認の上「申し込む」をクリックしてください。
- ④【未入金一覧】のページが表示されますので、支払いのチェックボックスにチェックをつけて「次へ」をクリックしてください。
- ⑤支払い方法を選択し、「クレジットカード決済」を選択された方は、必要事項を入力してください。

3 受講料の支払

受講料は前納です。受講料のお支払いをもって申し込み完了となります。「クレジットカード決済」を選択された方は、お支払い完了時にメール(受講証兼払込受領証)が届きます。「コンビニ振込」を選択された方は、受講証兼振込用紙を郵送いたします。到着後7日以内に、コンビニにて受講料をお振込みください。

4 受講

当日の持ち物

- ①筆記用具 ②各講座で指定されている持ち物 ③受講証等
「クレジットカード決済の場合」 ●受講証兼払込受領証(申し込み完了時にメールにてお送りします)
「コンビニ振込みの場合」 ●受講証兼振込用紙
※受付にて入金の確認をさせていただく場合があります。

受講について

東京理科大学が開講する講座をお申し込みされる前に必ずご一読ください。お申し込みされた時点で、記載内容に同意いただいたものとみなします。
東京理科大学オープンカレッジでは、生涯現役であり続けたい方、社会人として豊かな教養を身に付けたい方、ビジネスパーソンとして見識を深めたい方をはじめ、一般の方が受講できる講座を開講しています。
一部の講座については、内容のレベル、専門性から受講対象者を設定しているものがありますが、対象外の方でも受講できる場合もありますので、東京理科大学オープンカレッジ事務局(以下、「事務局」)にお問い合わせください。

お申し込みについて

- お申し込みの際は、受講される方ご本人のお名前でお申し込みください。
- 受講料のお支払いをもって申し込み完了となります。申し込み完了の人数が定員に達した時点で、お支払いされていない方の受講をお断りすることがあります。
- お申し込みの締め切り日は、講座開講初日の7日前です。ただし、定員に達した場合や、締め切り日が休業日と重なる場合には、早めに締め切ることがあります。

講座の中止・日程変更等

- 講座開講初日の10日前までに受講者が一定数に達していない場合は、講座の開講を中止することがあります。
- 荒天等、やむを得ない事由により講座が中止、休講、日程変更、別の講師による代講となる場合があります。
- 中止、休講、日程変更の場合は、Webページの「お知らせ」に掲載するとともに、別途ご連絡いたします。

キャンセルポリシーについて

- 受講のキャンセルには次のとおりキャンセル料がかかりますので、各講座のキャンセルポリシーをご確認の上お申し込みください。

区分A:	受講キャンセル日	キャンセル料
1	講座開講初日の前日から起算して15日前(当該日が休業日と重なった場合にはその直前の窓口対応日)の17:00まで	1,000円
2	上記1.を越えてから3日前(当該日が休業日と重なった場合にはその直前の窓口対応日)の正午まで	2,000円
3	上記2.の後から	全額

FAX、郵送で お申し込みの場合



お支払い方法は、コンビニ振込みのみでのお取り扱いとなります。

1 講座申込

- ①講座名 ②講座番号 ③氏名(ふりがな) ④住所 ⑤電話番号 ⑥メールアドレス
⑦一般・学生(本学学生の場合は、学籍番号) ⑧生年月日
を明記し、下記連絡先までお送りください。

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋4-10-1 セントラルプラザ2F
東京理科大学オープンカレッジ事務局
FAX 03-5227-6263

2 受講料の支払

受講料は前納です。受講料のお支払いをもって申し込み完了となります。受講証兼振込用紙を郵送いたしますので、到着後7日以内に、コンビニにて受講料をお振込みください。

3 受講

当日の持ち物

- ①筆記用具 ②各講座で指定されている持ち物 ③受講証兼振込用紙
※受付にて入金の確認をさせていただく場合があります。

※FAX、郵送でのお申し込みの方も、東京理科大学オープンカレッジ事務局で会員登録を行います。
その後、Webサイトにてお申し込みされる場合はIDが必要になりますので、お問い合わせください。

受講料返金について

- 講座の中止又は受講キャンセルの場合、各講座のキャンセルポリシーに基づき支払い済みの受講料を返金いたします。
- 受講料返金に係るご案内を郵送いたしますので、必要事項をご記入の上、10日以内にご返送ください。
- 返金は、ご指定の銀行口座への振込みとなります。現金での返金はできません。返金には手続書類受理後1カ月程度を要します。

テキスト・資料

- 講座で指定するテキストがある場合は、各自でご購入ください。(事務局では販売しておりません。)
- 講座が中止となった場合、購入されたテキスト代についてのご請求・返金はできませんので、講座開講初日の10日以上前にテキストをご購入される場合は、受講される講座の申し込み状況をお問い合わせください。
- 講座を欠席され、当日の資料をご希望の方は、事務局までご連絡ください。

注意事項

- 駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください。
- 貴重品等はご自身で管理してください。事務局では、盗難・紛失の責任は一切負いません。

個人情報の取り扱いについて

提供を受けた個人情報について、個人情報に関する法令及び学校法人東京理科大学のプライバシーポリシーに従い適正な管理を行うとともに、個人情報の保護に努めます。

窓口対応日について

- 窓口対応日 月～金9:00～17:00
- 休業日 土日祝日(夏期及び年末年始に休業日があります。詳細はお問い合わせください。)

- 講座の受講をキャンセルする場合は、事務局まで必ずお電話にてご連絡ください。
- キャンセルの申し出がない場合は、未払いの受講料を全額請求させていただきますのでご了承ください。

区分B:	受講キャンセル日	キャンセル料
1	講座開講初日の前日から起算して10日前(当該日が休業日と重なった場合にはその直前の窓口対応日)の17:00まで	1,000円
2	上記1.を越えてから3日前(当該日が休業日と重なった場合にはその直前の窓口対応日)の正午まで	2,000円
3	上記2.の後から	全額